



2023年11月20日

各位

会社名 株式会社スポーツフィールド
代表者名 代表取締役 篠崎 克志
(コード：7080 東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 亀田 高一郎
(TEL. 03-5225-1481)

配当方針の変更及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り、配当方針の変更及び配当予想の修正を決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 配当方針の変更

(1) 変更の理由

当社は、株主への利益還元を行うことが経営上の重要な課題の一つであると認識しております。これまでは、高い成長を維持するために人的資本投資などの成長投資と財務基盤の強化を目的とした内部留保の充実を優先し無配とさせていただいておりました。

そのような中、2023年11月13日に公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」とおり、2023年12月期の通期連結業績は、売上高、各段階利益ともに過去最高を更新、特に利益については、中期経営計画(2022年～2024年)の最終年度である2024年12月期の利益目標を1年前倒しで超過する見通しとなりました。これをうけて2023年12月期末において、配当検討開始の目安としていた自己資本比率50%超、純資産10億円超を達成する見込みです。

新型コロナウイルス感染拡大による低迷から脱却し、売上高の持続的成長とともに筋肉質な経営により利益率が向上し、収益基盤、財務基盤がより強固なものとなりました。今後の更なる成長への投資原資を確保しつつ、株主のみならずへの利益還元を実施するための基盤が確立されたものと判断し、下記のとおり配当方針について変更するものであります。

(2) 変更の内容

【変更前】

当社は設立以来配当を実施しておらず、主には高い成長性を維持するために、利益の再投資を行ってまいりました。株主への利益還元を行うことが経営上の重要な課題の一つであると認識しておりますが、当面は財務基盤の強化を目的として、内部留保の充実を優先したいと考えております。将来については配当の実施やその他の株主還元策を実施することも検討いたしますが、現時点においてはそれらの具体的な実施の可能性や時期については未定であります。

【変更後】

当社は成長過程にあり、事業拡大のための成長投資を最優先としつつ、同時に株主への利益還元を経営上の最重要課題と位置付けております。配当につきましては、安定的な財務基盤を維持するとともに将来にわたって企業価値を高めるための投資資金を確保しながら、配当性向20%を基準として、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針といたします。

2. 配当予想の修正

(1) 2023年12月期配当の修正の理由

上記の配当方針の変更に伴い、2023年12月期の期末配当予想を1株当たり30円に修正いたします。

(2) 修正の内容

	1株当たり年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2023年2月13日公表)		0円00銭	0円00銭
今回修正予想		30円00銭	30円00銭
当期実績	0円00銭		
(ご参考)前年実績 2022年12月期	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(注) 上記の配当予想は、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、今後の様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

以上